

* 阪神南青少年本部 *



なかま通信 Vol. 46

阪神南青少年本部
ホームページ

2025年6月発行

編集/発行 阪神南青少年本部

〒660-8588 尼崎市東難波町 5-21-8
阪神南県民センター 県民躍動室・県民課内
TEL: 06-6481-4634 FAX: 06-6482-0579「大人の意見と
子どもの意見」阪神南青少年本部長
阪本 茂樹

日本が「子どもの権利条約」を批准して、ちょうど30年が経ちました。しかし、子どもの権利が守られているとは言い難い状況が続いています。

子どもの権利について考えるとき、「何か特別なこと」のように身構える人が多いと思います。

でも実際には、すでに色々なところで権利が脅かされているので、大人がまず「害になることをやめる」ことから始める必要があります。

権利が守られない時代を生きてきた私たち大人は、無意識のうちに子どもの権利を侵害する恐れがあります。まず、子どもたちにそれをしないことを心がけるべきです。

具体的には、①容姿にコメントしない ②性差で役割を決めない ③不必要に無断で体に触れない ④趣味

や予定を押し付けない ⑤話を聞く前に決め付けないといったことです。

また、権利というものを正しく認識することも重要です。権利は何か特別なプラスアルファではなく、私たちが生きる上で必ず守らなければならないもののです。

子どもの権利の4原則は、①差別の禁止 ②子どもの最善の利益 ③生命・生存及び発達に対する権利 ④子どもの意見の尊重があります。どれも大切ですが、あらゆるベースになるのは、子どもの意見の尊重でしょう。要は、大人の意見と子どもの意見を等しくテーブルに載せて対話することが大切です。

また、子どもの権利について考えるときには、大人も自分の権利が守られているのかも考える機会にして欲しいものです。

大人が苦境にいと、余裕がなくなって子どもを管理し、また、行き過ぎれば体罰にもつながります。そうすれば結局は、子どもの権利が脅かされることにつながるのです。

最後になりましたが、皆様方のご健勝にてのご活躍を祈念申し上げます。



「就任のご挨拶」

阪神南県民センター長
團野 礼子

本年4月、阪神南県民センター長に就任しました團野です。

皆様方には、日頃より、青少年の健全育成に向け、様々な地域活動に取り組んでいただいているほか、県民センター事業に格別のご理解とご協力を頂き、厚くお礼申し上げます。

近年、低学年の子どもたちにもスマートフォン（スマホ）などの情報機器が普及し、いまや青少年の生活に欠かせないものになってきています。一方で、使い過ぎによる健康への悪影響、さらには、SNSを通して犯罪やトラブルに巻き込まれるリスクも懸念されます。

対策として、まずは、家族でスマホやインターネットとの向き合い方を考えることが大切です。困ったときに周囲の大人に相談でき、ネットトラブルを予防する環境

づくりに繋がります。県では、動画や漫画による「子どものスマホガイドライン」を作成し、ホームページで紹介しておりますので、ご家庭や地域でスマホの使い方を考える際等に、ぜひご活用ください。

●子どものスマホガイドライン



大阪・関西万博が開幕しました。県では万博開催を契機に、県内各地の地場産業や文化、農業、自然等、様々な「活動の場そのもの」をパビリオンに見立て、現場で、見て・学び・体験する「ひょうごフィールドパビリオン」を展開しています。

体験は、考える力や想像力を育む貴重な機会となります。当センターにおきましても、阪神南地域の魅力ある地域資源を活用し、親子演劇鑑賞、マリンスポーツ、ワークショップ型の環境学習等、子どもたちに多様な体験機会を創出していきます。

皆様とともに、子どもたちの笑顔あふれる地域の実現に向けて取り組んでまいりますので、引き続きご協力・ご参画方よろしくお願いいたします。

令和6年度 自主事業

阪神南青少年本部では、青少年の多様な文化・スポーツ等の経験と、親子のふれあいを促進するための様々な事業を行っています。



親子演劇鑑賞体験

令和6年8月3日(土)

尼崎市南塚口町の尼崎青少年創造劇場「ピッコロシアター」にて、ピッコロ劇団ファミリー劇場「さらっていったよピーターパン」を親子で鑑賞しました。ピッコロ劇団による楽しい演劇と美しい歌に、あっという間の90分間でした。

終演後は、演出家と出演者によるバックステージ解説もあり、子どもも大人も興味深く聴き入っていました。ご来場いただいた皆様、ピッコロ劇場・劇団の皆様、素晴らしいステージをありがとうございました。

参加者数 親子49組103人



いきいきわくわく野球観戦

令和6年9月23日(月・祝)

阪神甲子園球場にて、「阪神タイガースVS読売ジャイアンツ」の熱戦を観戦しました。8月30日(金)のナイターが台風の影響で延期となり、9月23日(月・祝)の開催となりました。



秋晴れの中、みんなで声を出し、元気いっぱい応援しました。大盛り上がりの試合を観戦し、良い思い出を作ることができました。

参加者数 児童福祉施設招待者等91名

親子アイススケート体験

令和6年11月23日(土・祝)

尼崎市扇町にある「尼崎スポーツの森アイススケートリンク」にて「親子ふれあいきいきわくわくアイススケート体験」を開催しました。ご参加された方の多くは初めてのスケート体験でしたが、インストラクターによるレッスンのおかげもあり、一人で滑ることができるようになった子どもさんも多く、笑顔の溢れるイベントとなりました。



参加者数 親子22組52名



未来づくり応援事業「阪神南ふれあいフェア」

令和7年2月11日(火・祝)

芦屋市立あしや市民活動センター(リードあしや)において、未来づくり応援事業「阪神南ふれあいフェア」を開催しました。当日は天候にも恵まれ、予想をはるかに上回る約450人もの皆様に来場いただき、ステージイベント・各ブースでの体験コーナーとも大盛況のうちに無事に終了しました。ご来場いただきました皆様、ご協力いただきました団体と施設様、誠にありがとうございました。



令和6年度 共催事業

青少年育成団体の事業を人的または資金面等でサポートする「共催事業」も行っています。



小学生スナッグゴルフ大会【主催】一般社団法人西宮市ゴルフ協会

令和6年8月16日(金)

六十余年の歴史がある「西宮カントリー倶楽部」において、第20回小学生スナッグゴルフ記念大会が開催されました。昨年は台風による影響で中止となりましたが、今年は好天に恵まれ芝生の美しい本格的なコースでスナッグゴルフを楽しむことが出来ました。

終了後はクラブハウスで表彰式が行われ、素晴らしい成績に保護者から驚きの声もあがりました。

参加者数 89名



マリンスポーツ体験会

令和6年6月8日(土)・

9月23日(月・祝)

【主催】甲子園浜マリンスポーツ体験フェスティバル2024 実行委員会、兵庫県立海洋体育館、他

阪神南地区の特性を活かしたマリンスポーツ体験会が芦屋浜と甲子園浜で開催され、様々なマリンスポーツを楽しんでいただきました。6月の芦屋浜ではカヤック&カヌーを中心にSUPやドラゴンボートを体験。9月の甲子園浜では、SUPに加え、ウィンドサーフィンとウィングフォイルを楽しみました。



参加者数

6月8日 延べ493名

9月23日 105名



忍者教室【主催】尼崎の森中央緑地パークセンター

令和6年11月10日(日)

尼崎市扇町にある尼崎の森中央緑地パークセンターで「忍者教室」を開催しました。当日は好天に恵まれ、さわやかな秋風を感じる陽気でした。歩き方や剣の振り方、手裏剣の投げ方など、忍者の基本動作を先輩忍者(?)から丁寧に伝授いただき、子どもたちも真剣に聴き学び立派な忍者になりました。

ご参加いただいた皆様、
忍者の皆様、施設のご担当者様、
ありがとうございました。



令和6年度 阪神南青少年本部会議・常任委員会・スクラム会議

令和6年6月19日(水)

阪神南地区の青少年健全育成を推進するための協議の場として、阪神南青少年会議・常任委員会・スクラム会議を尼崎総合文化センターで開催しました。

令和5年度事業報告と収支決算、令和6年度の事業計画・収支予算に加え、役員選出について審議し、すべての議案が可決されました。

会議後は甲南女子大学人間科学部心理学科の浅野恭子(あさのやすこ)准教授にご登壇いただき、「性をはぐくむ親子の対話～自分も人も大切に～」をご講演いただきました。



令和 6 年度 阪神南青少年本部助成事業

- ★「第 75 回阪神親善剣道大会」尼崎市剣道連盟
- ★「'24 ピッコロフェスティバル」阪神人形劇連絡協議会
- ★「カヌーポロ体験会」オープンゲートスポーツクラブ
- ★「阪神南ふれあいフェア」芦屋いずみ会、阪神南こころ豊かな人づくり委員会
あしやおはなしボランティアコケッコ

阪神南青少年本部では青少年育成団体等が行う文化・スポーツ・レクリエーション活動等に対して、助成金を交付しています。



阪神南青少年本部長表彰 令和7年1月31日(金)

尼崎市総合文化センター「あましんアルカイックホール・ミニ」において、阪神南青少年本部長賞の授与式が行われました。

今年度は、西宮市子ども会協議会の青年リーダー立山弘樹さんが、長年のリーダー活動や地域貢献活動の功績が認められ、受賞されました。



会長就任のご挨拶

阪神南こころ豊かな人づくり委員会 会長 宮野 尚人

このたび、会長を拝命いたしました。

日頃より本会の活動にご理解、ご協力を賜っている皆様に心より感謝申し上げます。

私は、これまでの活動を継承しつつ、ひょうご青少年憲章の精神を礎に「こころ豊かな人づくり」を地域で実現することを目的とし、子どもたちが自らの可能性を信じ、互いを尊重しあいながら成長できる環境づくりを目指し、会員一丸となって明るく、元気に、楽しく事業を展開してまいります。

地域の皆様の温かいご支援とご協力を賜ります様、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



廣田神社「お田植え祭」(5月 西宮市)



尼崎城 (11月 尼崎市)



阪神南ふれあいフェア (2月 芦屋市)

第 21 回

青少年健全育成チャリティーゴルフ大会

令和 6 年 11 月 2 日 (土)
つるやカントリークラブ西宮北コース

阪神南青少年本部の青少年健全育成事業や青少年愛護に関する活動を支援くださる方々が参加し、「第21回青少年健全育成チャリティーゴルフ大会」が開催されました。

当日はあいにくの雨でしたが沢山の方にご参加いただきました。表彰式では主催の青少年健全育成事業を支援する会の太田博会長から当日集まった寄附金をいただき、阪本阪神南青少年本部長より、兵庫県青少年本部の感謝状を贈呈しました。

皆様からいただいたご厚志にお礼申し上げますとともに、青少年健全育成をめざして有効に活用させていただきます。

